

～みんなで育てよう 地域の子どもたち～ チャイルドラインから見える子どもの姿

『友達の相談にのっていたら、自分にいじめがまわってきてしまった。トイレに閉じ込められたりしているが、仕返しが怖くて先生や親に相談できない』『何をしていても、心のどこかで我慢している自分がある。いつ爆発してしまうか不安』これは“チャイルドライン”に寄せられた子どもたちの声。こうした相談ごとは、年々増え続けています。「生きづらさを抱えている、子どもたちの気持ちに寄り添うことが大切」という受け手の方のお話を聞いて、子どもの置かれている現状を知り、子どもとどう向き合っていくべきかを考えていきましょう。



日時：2017年1月14日(土)
10:00～12:00(9:45受付開始)
場所：男女共同参画センター大会議室
(ボンバルタアネックス館B棟2階)
講師：NPO 法人子ども劇場千葉県センター理事
中村幸恵氏・白鳥みゆき氏
定員：30人(先着順)
参加費：無料
託児：10人(3才以上先着順・無料)

チャイルドラインとは・・・

18才までなら誰でもかけることができる子ども専用の電話です。研修を受けた受け手ボランティアが対応に当たっています。子どもの心に寄り添い、その気持ちを受け止めながら共感的に聴くことを大切にしています。

電話の内容は大きく以下の3つに分けられます。

- ・学校生活、友人関係に関すること
- ・進路や自分に関すること
- ・家族関係、社会状況に関すること



報告



9月27日(火) 成田中央公民館 参加人数9名

今回はお昼ご飯を一品持ち寄りという形で10時から15時まで、ランチをはさんでロングで開催しました。たっぷり時間があつたので、皆さんリラックスされて話に花が咲きました♪参加者が顔見知りということで、普段の親子の関わり方が分かるからこそできるアドバイスが出て、「帰宅後すぐに実施したら改善できた!」と、うれしい報告がありました。



一品持ち寄り
豪華ランチ!?

子どもの悩みは時代によっていろいろ変わるんだね～

はなのき台の中央の公園はボール遊び禁止。自宅近くでお思い切り遊べる場所がないのよね・・・

子育てを卒業した先輩ママより心強いアドバイスをたくさん聞けた!

ゆっくり話せて、料理の作り方を教え合えて楽しかった♡
もっと長く、泊りがけで話がした～～い!!

時間はあっという間に過ぎ、心もお腹も満腹で解散となりました^^